

<p>保健師 4単位 健康を支える備前づくり 保健師・ピストとその活用・医療サービスの活用・医薬品の制度とその活用</p> <p>【知識・技能】 ・我が国には、人々の健康を支えるための保健・医療制度が存在し、行政及びその他の機関などから健康に関する情報、医師の診断、医薬品の供給を含む保健・医療サービスなどが提供されていることについて、理解したことを言ったり書いたりすることができる。 ・健康の保持増進する上には、自助などを通じて自己の健康上の課題を的確に把握し、地域の保健師や保健センターなどの保健機関、病院や診療所などの医療機関、及び保健・医療サービスなどを適切に活用していくことが必要であることについて、理解したことを言ったり書いたりすることができる。 ・医薬品は、医療用医薬品、保健用医薬品、一般用医薬品の三つに大別され、承認制度によってその有効性や安全性が審査されており、販売に規制が設けられていることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。 ・医薬品からの副作用や悪化の防止には、個々の医薬品の特性を理解した上で、使用法に関する注意を守り、正しく使うことが重要であることについて、理解したことを言ったり書いたりすることができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 ・保健・医療制度及び地域の保健・医療機関について、健康に関する原則や概念を基に整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自己や社会の課題を整理することができる。 ・地域の保健・医療機関やスポーツ施設の活用方法について、関連した情報を整理し、生活の質の向上に向けた課題解決に活用することができる。 ・種々の保健活動や社会的対策について、自己や社会の課題の解決方法と、それを選択した理由などを話し合ったり、ノートなどに記述したりして、前進を定めて説明することができる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 保健・医療制度及び地域の保健・医療機関について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組むことができる。</p>	<p>・指導事項 ・教科 一人1台端末の活用 等</p>	<p>保健師 4単位 健康を支える備前づくり 保健師・ピストとその活用・医療サービスの活用・医薬品の制度とその活用</p> <p>【知識・技能】 ・我が国には、人々の健康を支えるための保健・医療制度が存在し、行政及びその他の機関などから健康に関する情報、医師の診断、医薬品の供給も含め保健・医療サービスなどが提供されていることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。 ・健康を保持増進するためには、自助などを通じて自己の健康上の課題を的確に把握し、地域の保健師や保健センターなどの保健機関、病院や診療所などの医療機関、及び保健・医療サービスなどを適切に活用していくことが必要であることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。 ・医薬品は、医療用医薬品、保健用医薬品、一般用医薬品の三つに大別され、承認制度によってその有効性や安全性が審査されており、販売に規制が設けられていることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。 ・医薬品からの副作用や悪化の防止には、個々の医薬品の特性を理解した上で、使用法に関する注意を守り、正しく使うことが必要であることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。</p> <p>【思考・判断・表現】 ・保健・医療制度及び地域の保健・医療機関について、健康に関する原則や概念を基に整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自己や社会の課題を整理している。 ・地域の保健・医療機関やスポーツ施設の活用方法について、関連した情報を整理し、生活の質の向上に向けた課題解決に活用している。 ・種々の保健活動や社会的対策について、自己や社会の課題の解決方法と、それを選択した理由などを話し合ったり、ノートなどに記述したりして、前進を定めて説明している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 保健・医療制度及び地域の保健・医療機関について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。</p>	○	○	○	3
<p>保健師 4単位 健康を支える備前づくり さまざまな保健活動や社会的対策・健康に関する備前づくりと社会参加</p> <p>【知識・技能】 ・我が国では、健康を支えるために、健康課題に対応して各種の保健活動や社会的対策が行われていることについて、理解したことを言ったり書いたりすることができる。 【思考・判断・表現】 ・種々の保健活動や社会的対策について、健康に関する原則や概念を基に整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自己や社会の課題を整理することができる。 ・地域の保健・医療機関やスポーツ施設の活用方法について、関連した情報を整理し、生活の質の向上に向けた課題解決に活用することができる。 ・種々の保健活動や社会的対策について、自己や社会の課題の解決方法と、それを選択した理由などを話し合ったり、ノートなどに記述したりして、前進を定めて説明することができる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 種々の保健活動や社会的対策について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組むことができる。</p>	<p>・指導事項 ・教科 一人1台端末の活用 等</p>	<p>保健師 4単位 健康を支える備前づくり さまざまな保健活動や社会的対策</p> <p>【知識・技能】 ・我が国では、健康を支えるために、健康課題に対応して各種の保健活動や社会的対策が行われていることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。 【思考・判断・表現】 ・種々の保健活動や社会的対策について、健康に関する原則や概念を基に整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自己や社会の課題を整理している。 ・地域の保健・医療機関やスポーツ施設の活用方法について、関連した情報を整理し、生活の質の向上に向けた課題解決に活用している。 ・種々の保健活動や社会的対策について、自己や社会の課題の解決方法と、それを選択した理由などを話し合ったり、ノートなどに記述したりして、前進を定めて説明している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 種々の保健活動や社会的対策について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。</p>	○	○	○	2

参考資料

高等学校 令和5年度（2学年用） 教科 保健体育 科目 体育

教科：保健体育 科目：体育 単位数： 単位
 対象学年組：第2 学年 A 組～ EK 組
 教科担当者：（A組：西岡優那） （B組：西岡優那） （EK組：西岡優那） （ 組： ） （ 組： ）
 使用教科書：（ 現代高等保健体育 ）
 教科 保健体育

の目標：

【知識及び技能】

運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、それらの技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】

生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】

運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組み、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。

科目 体育

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、それらの技能を身に付けるようにする。	生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。	運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組み、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
選択 球技、トレーニング 【知識・技能】 次の運動について、勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができる。 ネット型では、状況に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空間を作り出すなどの攻防をすることができる。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしよう และสามารถ、合意形成に貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしよう และสามารถ、互いに助け合い高め合おうとする、健康・安全を確保することができる。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 次の運動について、勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開すること。 ネット型では、状況に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空間を作り出すなどの攻防をすることができる。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えること。 【主体的に学習に取り組む態度】 球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしよう และสามารถ、合意形成に貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしよう และสามารถ、互いに助け合い高め合おうとする、健康・安全を確保すること。	○	○	○	14
1学期 水泳 【知識・技能】 次の運動について、記録の向上や競争及び自己や仲間の課題を解決するなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、自己に適した泳法の効率を高めて泳ぐこと。 ア クロールでは、手と足の動き、呼吸のバランスを保ち、伸びのある動作と安定したペースで長く泳いだり速く泳いだりすることができる。 イ 平泳ぎでは、手と足の動き、呼吸のバランスを保ち、伸びのある動作と安定したペースで長く泳いだり速く泳いだりすることができる。 ウ 背泳ぎでは、手と足の動き、呼吸のバランスを保ち、安定したペースで長く泳いだり速く泳いだり	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 次の運動について、記録の向上や競争及び自己や仲間の課題を解決するなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、自己に適した泳法の効率を高めて泳ぐこと。 ア クロールでは、手と足の動き、呼吸のバランスを保ち、伸びのある動作と安定したペースで長く泳いだり速く泳いだりすること。 イ 平泳ぎでは、手と足の動き、呼吸のバランスを保ち、伸びのある動作と安定したペースで長く泳いだり速く泳いだりすること。 ウ 背泳ぎでは、手と足の動き、呼吸のバランスを保ち、安定したペースで長く泳いだり速く泳いだり				

<p>ち、安定したペースで長く泳いだり速く泳いだりすることができる。</p> <p>エ バタフライでは、手と足の動き、呼吸のバランスを保ち、安定したペースで長く泳いだり速く泳いだりすることができる。</p> <p>オ 複数の泳法で長く泳ぐこと又はリレーをすることができる。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>水泳に主体的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとする事ができる、役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとすることができる、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとする事などや、水泳の事故防止に関する心得を遵守するなど健康・安全を確保することができる</p>		<p>すること。</p> <p>エ バタフライでは、手と足の動き、呼吸のバランスを保ち、安定したペースで長く泳いだり速く泳いだりすること。</p> <p>オ 複数の泳法で長く泳ぐこと又はリレーをすること。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えること。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>水泳に主体的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとする事、役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとする事などや、水泳の事故防止に関する心得を遵守するなど健康・安全を確保すること</p>	○	○	○	8
<p>水泳</p> <p>【知識・技能】</p> <p>次の運動について、記録の向上や競争及び自己や仲間の課題を解決するなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、自己に適した泳法の効率を高めて泳ぐこと。</p> <p>ア クロールでは、手と足の動き、呼吸のバランスを保ち、伸びのある動作と安定したペースで長く泳いだり速く泳いだりすることができる。</p> <p>イ 平泳ぎでは、手と足の動き、呼吸のバランスを保ち、伸びのある動作と安定したペースで長く泳いだり速く泳いだりすることができる。</p> <p>ウ 背泳ぎでは、手と足の動き、呼吸のバランスを保ち、安定したペースで長く泳いだり速く泳いだりすることができる。</p> <p>エ バタフライでは、手と足の動き、呼吸のバランスを保ち、安定したペースで長く泳いだり速く泳いだりすることができる。</p> <p>オ 複数の泳法で長く泳ぐこと又はリレーをすることができる。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>水泳に主体的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとする事ができる、役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとすることができる、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとする事などや、水泳の事故防止に関する心得を遵守するなど健康・安全を確保することができる</p>	<p>・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>次の運動について、記録の向上や競争及び自己や仲間の課題を解決するなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、自己に適した泳法の効率を高めて泳ぐこと。</p> <p>ア クロールでは、手と足の動き、呼吸のバランスを保ち、伸びのある動作と安定したペースで長く泳いだり速く泳いだりすること。</p> <p>イ 平泳ぎでは、手と足の動き、呼吸のバランスを保ち、伸びのある動作と安定したペースで長く泳いだり速く泳いだりすること。</p> <p>ウ 背泳ぎでは、手と足の動き、呼吸のバランスを保ち、安定したペースで長く泳いだり速く泳いだりすること。</p> <p>エ バタフライでは、手と足の動き、呼吸のバランスを保ち、安定したペースで長く泳いだり速く泳いだりすること。</p> <p>オ 複数の泳法で長く泳ぐこと又はリレーをすること。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えること。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>水泳に主体的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとする事、役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとする事などや、水泳の事故防止に関する心得を遵守するなど健康・安全を確保すること</p>	○	○	○	4

<p>2 学 期</p> <p>球技・サッカー</p> <p>【知識・技能】 次の運動について、勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができる。</p> <p>ゴール型では、状況に応じたボール操作と空間を埋めるなどの動きによって空間への侵入などから攻防をすることができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えることができる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、合意形成に貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い高め合おうとすることができることや、健康・安全を確保することができる。</p>	<p>・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識・技能】 次の運動について、勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開すること。</p> <p>ゴール型では、状況に応じたボール操作と空間を埋めるなどの動きによって空間への侵入などから攻防をすることができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えること。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、合意形成に貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い高め合おうとすることなどや、健康・安全を確保すること。</p>				8
<p>球技・バスケ</p> <p>【知識・技能】 次の運動について、勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができる。</p> <p>ゴール型では、状況に応じたボール操作と空間を埋めるなどの動きによって空間への侵入などから攻防をすることができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えることができる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、合意形成に貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い高め合おうとすることができることや、健康・安全を確保することができる。</p>	<p>・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識・技能】 次の運動について、勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開すること。</p> <p>ゴール型では、状況に応じたボール操作と空間を埋めるなどの動きによって空間への侵入などから攻防をすることができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えること。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、合意形成に貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い高め合おうとすることなどや、健康・安全を確保すること。</p>	○	○	○	

3 学 期	<p>陸上競技・長距離走</p> <p>【知識・技能】 次の運動について、記録の向上や競争及び自己や仲間の課題を解決するなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、各種目特有の技能を身に付けること。 長距離走では、ペースの変化に対応して走ること、</p> <p>【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 陸上競技に主体的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとする ことができる、役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとすることができる、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなど、健康・安全を確保することができる。</p>	<p>【知識・技能】 次の運動を通して、体を動かす楽しさや心地よさを味わい、体づくり運動の行い方、体力の構成要素、実生活への取り入れ方などを理解するとともに、自己の体力や生活に応じた継続的な運動の計画を立て、実生活に役立てること。 ア 体ほぐしの運動では、手軽な運動を行い、心と体は互いに影響し変化することや心身の状態に気付き、仲間と主体的に関わり合うこと。 イ 実生活に生かす運動の計画では、自己のねらいに応じて、健康の保持増進や調和のとれた体力の向上を図るための継続的な運動の計画を立て取り組むこと。</p> <p>【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えること。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 体づくり運動に主体的に取り組むとともに、互いに助け合い高め合おうとすること、一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとする、合意形成に貢献しようとするなど、健康・安全を確保すること。</p>	○	○	○	10
						合計 44

高等学校 令和5年度（3学年用） 教科

保健体育

科目

保健体育総合

教科 保健体育
 対象学年級 第3学年 A 組一
 教科担当者 (A組) 前田、高橋
 使用教科書 (現代高校保健体育)

科目 保健体育総合
 単位数 3
 単位 (E組、前田、高橋)

科目 保健体育総合
 単位数 3
 単位 (E組、前田、高橋)

科目 保健体育総合
 単位数 3
 単位 (E組、前田、高橋)

科目 保健体育総合
 単位数 3
 単位 (E組、前田、高橋)

【知 識 及 び 技 術】

運動の目的、社会的な意義を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、それぞれの技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、実行力等】

生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を見出し、自律的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の人材のことを他者に伝える力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】

運動における競争や協働の経験を通して、公正に知り競い、互いに協力する、自己の責任を果たす、夢を語る、一人一人の違いを大切にしようとするなどの態度を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。

科目	保健体育総合	【知識及び技能】	【思考力、判断力、実行力等】	【学びに向かう力、人間性等】
大筋の多様な意義やスポーツの推進及び発展の仕方について理解するとともに、スポーツの推進及び発展に必要な技能を身に付ける。 個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。	スポーツの推進及び発展に必要な技能を身に付ける。 個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。	スポーツの推進及び発展に必要な技能を身に付ける。 個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。	スポーツの推進及び発展に必要な技能を身に付ける。 個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。	スポーツの推進及び発展に必要な技能を身に付ける。 個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。

単元の具体的な学習目標	指導要領・内容	評価基準	知	思	情	実	体
<p>スポーツの多様な意義やスポーツの推進及び発展の仕方に関する課題研究（3単位）</p> <p>【知識・技能】 スポーツの多様な意義やスポーツの推進及び発展の仕方について理解するとともに、スポーツの推進及び発展に必要な技能を身に付けることができる。</p> <p>【思考・判断・実行】 スポーツの推進及び発展に必要な技能や社会の課題を見出し、思考し判断するとともに、他者に伝える力を養うことができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 生涯を通してスポーツの推進及び発展に寄与するための課題研究に主体的に取り組む態度を養うことができる。</p>	<p>指導要領・内容 1-1 社会生活の諸問題 等</p>	<p>【知識・技能】 スポーツの多様な意義やスポーツの推進及び発展の仕方について理解するとともに、スポーツの推進及び発展に必要な技能を身に付けること。</p> <p>【思考・判断・実行】 スポーツの推進及び発展に必要な技能や社会の課題を見出し、思考し判断するとともに、他者に伝える力を養うこと、 生涯を通してスポーツの推進及び発展に寄与するための課題研究に主体的に取り組む態度を養うこと。</p>	○	○	○	○	○
<p>生涯における健康・栄養・生活など協働分野における課題研究（3単位）</p> <p>【知識・技能】 生涯における健康・栄養・生活など協働分野における課題研究を通して、社会の課題やそれを解決するための方法を身に付けることができる。</p> <p>【思考・判断・実行】 生涯における健康・栄養・生活など協働分野における課題研究を通して、社会の課題やそれを解決するための方法を身に付けることができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 生涯を通して健康・栄養・生活など協働分野における課題研究に主体的に取り組む態度を養うことができる。</p>	<p>指導要領・内容 1-1 社会生活の諸問題 等</p>	<p>【知識・技能】 生涯における健康・栄養・生活など協働分野における課題研究を通して、社会の課題やそれを解決するための方法を身に付けること。</p> <p>【思考・判断・実行】 生涯における健康・栄養・生活など協働分野における課題研究を通して、社会の課題やそれを解決するための方法を身に付けること、 生涯を通して健康・栄養・生活など協働分野における課題研究に主体的に取り組む態度を養うこと。</p>	○	○	○	○	○

高等学校 令和5年度（3学期）教科

保健体育

科目

A群体育

教科 保健体育 3 学年 A 期一 科目 EK 組 単位数 3 単位
教科経路 第 3 学年 (編成) 保健体育 (単独) (編成)
使用教科書 () (指定教科書以外)
教科 保健体育 の目標
【知識・技能】
運動の目的、目的達成を促して、運動の楽しさや喜びを味わい、生涯にわたって運動を続けることができるようになるため、運動の多様性や体の必要性について理解するとともに、各々の技能を身に付けるようにする。
【思考・判断力、実行力等】
生涯にわたって運動を意欲に継続するための課題を発見し、自発的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の人材と力を結ぶ力や協力を、運動における競争や協力の経験をを通して、公正に競い合い、互いに協力する、自己の責任を果たす、季節する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの課題を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。

科目 保健体育 目標達成の状況
【知識・技能】
運動の目的、目的達成を促して、運動の楽しさや喜びを味わい、生涯にわたって運動を続けることができるようになるため、運動の多様性や体の必要性について理解するとともに、各々の技能を身に付けるようにする。
【思考・判断力、実行力等】
生涯にわたって運動を意欲に継続するための課題を発見し、自発的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の人材と力を結ぶ力や協力を、運動における競争や協力の経験をを通して、公正に競い合い、互いに協力する、自己の責任を果たす、季節する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの課題を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。

表: 単元の具体的な学習目標、指導要領・内容、評価基準、知 意 情 態度
表の各列は: 単元の具体的な学習目標, 指導要領・内容, 評価基準, 知, 意, 情, 態度.
表の各行は: 単元1 (3単位), 単元2 (3単位), 単元3 (3単位), 単元4 (3単位), 単元5 (3単位).
各単元の内容は: 1. 単元の目標, 2. 内容, 3. 評価基準, 4. 知, 5. 意, 6. 情, 7. 態度.
各単元の内容は: 1. 単元の目標, 2. 内容, 3. 評価基準, 4. 知, 5. 意, 6. 情, 7. 態度.

高等学校 令和5年度（3学年用） 教科

保健体育

科目

保健体育総合

教科 保健体育
学年 3 学年
教科書 保健体育 (A) 前期・後期
使用教材 現代高等学校保健体育

科目 保健体育総合
単位数 3
単位

教科書 保健体育 (A) 前期・後期
使用教材 現代高等学校保健体育

科目 保健体育総合
単位数 3
単位

教科書 保健体育 (A) 前期・後期
使用教材 現代高等学校保健体育

【知 識 技 術 能 力】
運動の目的、目的性に基づいて、運動の楽しさや喜びを味わい、生涯にわたって運動を豊かに続けることができるようになるため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、それぞれの技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を見出し、身体的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の人材や活動を最大限に活用する。
【学びに向かう力、人間性等】
運動における競争や協働の経験を通して、公正に戦い続け、互いに協力する、自己の責任を果たす、季節する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの態度を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。

科目	保健体育総合	【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
大抵一つの多様な要素やスポーツの推進及び発展の仕方について理解するとともに、スポーツの推進及び発展に必要な技能を身に付ける。 個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。		スポーツの推進及び発展に必要な技能を身に付ける。 個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。	スポーツの推進及び発展に必要な技能を見出し、思考し判断するとともに、他者に伝える力を養うこと。 【思考力、判断力、表現力等】 スポーツの推進及び発展に必要な技能や社会的課題を見出し、身体的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養うこと。 【思考力、判断力、表現力等】 生涯を通してスポーツの推進及び発展に必要な技能を身に付けるための課題解決に主体的に取り組む態度を養うこと。	生涯を通してスポーツの推進及び発展に必要な技能を身に付けるための課題解決に主体的に取り組む態度を養うこと。 【思考力、判断力、表現力等】 生涯を通してスポーツの推進及び発展に必要な技能を身に付けるための課題解決に主体的に取り組む態度を養うこと。

単元の具体的な学習目標	指導要領・内容	評価基準	知	徳	体	学	習	性
【知識・技能】 1. スポーツの多様な要素やスポーツの推進及び発展の仕方について理解するとともに、スポーツの推進及び発展に必要な技能を身に付ける。 2. 個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 1. スポーツの推進及び発展に必要な技能を見出し、思考し判断するとともに、他者に伝える力を養うこと。 2. 生涯を通してスポーツの推進及び発展に必要な技能を身に付けるための課題解決に主体的に取り組む態度を養うこと。	・指導要領 ・教科書 ・個人及び社会生活の健康・安全	【知識・技能】 1. スポーツの多様な要素やスポーツの推進及び発展の仕方について理解するとともに、スポーツの推進及び発展に必要な技能を身に付けること。 2. 個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 1. スポーツの推進及び発展に必要な技能を見出し、思考し判断するとともに、他者に伝える力を養うこと。 2. 生涯を通してスポーツの推進及び発展に必要な技能を身に付けるための課題解決に主体的に取り組む態度を養うこと。	○	○	○	○	○	○
【知識・技能】 1. スポーツの多様な要素やスポーツの推進及び発展の仕方について理解するとともに、スポーツの推進及び発展に必要な技能を身に付ける。 2. 個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 1. スポーツの推進及び発展に必要な技能を見出し、思考し判断するとともに、他者に伝える力を養うこと。 2. 生涯を通してスポーツの推進及び発展に必要な技能を身に付けるための課題解決に主体的に取り組む態度を養うこと。	・指導要領 ・教科書 ・個人及び社会生活の健康・安全	【知識・技能】 1. スポーツの多様な要素やスポーツの推進及び発展の仕方について理解するとともに、スポーツの推進及び発展に必要な技能を身に付けること。 2. 個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 1. スポーツの推進及び発展に必要な技能を見出し、思考し判断するとともに、他者に伝える力を養うこと。 2. 生涯を通してスポーツの推進及び発展に必要な技能を身に付けるための課題解決に主体的に取り組む態度を養うこと。	○	○	○	○	○	○
【知識・技能】 1. スポーツの多様な要素やスポーツの推進及び発展の仕方について理解するとともに、スポーツの推進及び発展に必要な技能を身に付ける。 2. 個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 1. スポーツの推進及び発展に必要な技能を見出し、思考し判断するとともに、他者に伝える力を養うこと。 2. 生涯を通してスポーツの推進及び発展に必要な技能を身に付けるための課題解決に主体的に取り組む態度を養うこと。	・指導要領 ・教科書 ・個人及び社会生活の健康・安全	【知識・技能】 1. スポーツの多様な要素やスポーツの推進及び発展の仕方について理解するとともに、スポーツの推進及び発展に必要な技能を身に付けること。 2. 個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 1. スポーツの推進及び発展に必要な技能を見出し、思考し判断するとともに、他者に伝える力を養うこと。 2. 生涯を通してスポーツの推進及び発展に必要な技能を身に付けるための課題解決に主体的に取り組む態度を養うこと。	○	○	○	○	○	○